

鳥取県生活習慣病検診等管理指導協議会胃がん部会 鳥取県健康対策協議会胃がん対策専門委員会

- 日 時 令和7年9月4日(木) 午後3時～午後4時
- 場 所 オンライン会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
鳥取県中部医師会館 倉吉市旭田町
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
Web
- 出席者 34人
〈鳥取県健康会館〉
清水健対協会長、岡田委員長、秋藤・尾崎・川本・齊藤・瀬川・三宅各委員
県健康政策課がん・生活習慣病対策室：大谷参事、角田課長
松原係長、藤田主事
健対協事務局：岡本事務局長、田中尚・田中貴両係長、岩垣主任、廣瀬主事
〈鳥取県中部医師会館〉
門脇・野口・福田・吉田各委員
〈鳥取県西部医師会館〉
磯本部会長、小酒・八島各委員
〈Web〉
藤原委員
オブザーバー：鳥取市、岩美町、智頭町、八頭町、北栄町、米子市
南部町、伯耆町、米子保健所

【概要】

- ・ 令和5年度胃がん検診発見がん患者確定調査最終結果は、内視鏡検診から新たに3人追加され、確定胃がん者数は152人となった。いずれも早期がんであった。
- ・ 令和6年度がん検診受診状況（速報値）は、胃がん検診受診者数は47,722人で受診率26.3%（前年26.0%）、令和5年度と比べ受診者は480人増加である。
- ・ 令和7年度より胃がん・大腸がん検診従事者講習会及び症例検討会を合同開催するこ

ととなり、今年度は西部地区で開催予定である。次回の胃がん検診精密検査医療機関登録更新時期は1年延長され、令和9年度となった。

- ・ 今後の市町村胃がん検診実施体制について、市町村からの意見や状況を踏まえた上で、これまでの部会協議内容から方針が変更となった。数年間の住民周知期間を設け、令和11年度～令和13年度に国指針へ移行する。

挨拶（要旨）

〈清水会長〉

本日はお忙しい中、鳥取県胃がん検診対策委員会にご参集いただき、感謝する。

胃がんは、早期に発見し、適切な治療を行うことで予後の改善が期待できる疾患である。特に、内視鏡検査やX線検査などの定期的な検診は、胃がんの早期発見において極めて重要な役割を果たしている。本日は、議題にもあるように今後の市町村胃がん検診実施体制について協議していただきたい。限られた時間ではあるが、忌憚のないご意見をお願いする。

〈磯本部長〉

本日は協議事項があるが、1時間という限られた時間のため活発な討論と速やかな進行をお願いしたい。それではよろしく願います。

〈岡田委員長〉

本日は、協議事項もあり、多くの市町村にオブザーバーとして参加いただいている。ご承知おき願いたい。限られた時間のため早速始めさせていただきます。

報告事項

1. 令和6年度各地区胃がん検診読影委員会の実施状況について

（1）車検診の読影状況について

読影会は、読影委員2名による画像観察機（ビューアー）を使用した読影を行っている。

東 部：鳥取県保健事業団分は37回読影を行い、読影件数は3,143件で、要精検率4.6%、平均読影件数85件。中国労働衛生協会分は、16回読影を行い、読影件数120件で、要精検率1.7%、平均読影件数20件。症例検討会を3回開催した。

中 部：20回読影を行い、読影件数1,850件（野口委員）で、要精検率が8.5%、平均読影件数93件。症例検討会を2回開催し

た。

西 部：22回読影を行い、読影件数は2,242件（小酒委員）で、平均読影数101件、要精検率は6.95%であった。症例検討会を1回開催した。

（2）医療機関検診の読影状況について

東 部：鳥取市、岩美町、八頭町、智頭町の（尾崎委員）X線検査は検診機関ごとに指定された読影医師2名のダブルチェックにより読影を行っている。

鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町で行われた内視鏡検診は、平成21年度より東部胃がん内視鏡検診読影専門委員会を設置し、平成26年度より東部医師会館にて読影会を開催、週2回内視鏡検診読影専門委員2名で読影を行っている。

令和6年度の内視鏡検診件数は16,255件で、内視鏡の生検率は3.9%であった。読影回数202回。

中 部：平成9年度より医療機関検診読影委員会を設置し、中部医師会館において読影委員2名で読影を行っている。

令和6年度実績は以下のとおり。

X線検査読影件数：16人

要精検率：0%

※人間ドック分含む

内視鏡検査読影件数：6,642人、内視鏡要精検率0.6%であった。

西 部：米子市、伯耆町、大山町、日吉津村（小酒委員）は、西部医師会館で健対協胃がん検診読影委員と西部医師会読影委員で読影委員会を設置している。読影委員2名と検診医で読影を行う。米子市の読影件数11,113件、読影回数は100回で、X線検査読影件数109件で要精検率12.8%、内視鏡検査読影件数11,004件で、組織診実施者223人、

内視鏡要生検率2.02%であった。伯耆町の読影件数は972件、大山町は582件であった。

境港市は健対協胃がん検診読影委員会委員と西部医師会読影委員で、境港読影委員会を設置している。8月～2月までの間、済生会境港総合病院を会場に月1回の読影会を開催。読影委員2名と検診医で読影を行っている。読影件数2,642件（人間ドック含）、読影回数は7回で、X線検査読影件数66件、内視鏡検査読影件数2,576件、内視鏡要精検率0.52%であった。

南部町、江府町の検診は、受託した医療機関の健対協胃がん検診読影委員会委員で読影を行っている。

日南町は、平成29年度より江府町・南部町の受託医療機関にて読影を行っている。

日野町は、令和2年より日野病院医師（西部医師会読影委員）により読影されている。

2. 令和5年度胃がん検診発見がん患者確定調査結果訂正について：岡田委員長

令和5年度胃がん検診発見がん患者確定調査最終結果の報告があった。

内視鏡検診から新たに3人追加され、確定胃がん者数は152人となった。いずれも早期がんであった。また、令和5年度前年度受診歴を有する進行胃がん症例対象者数も7人から6人へ訂正された。前年度受診結果は、内視鏡検診受診歴が4人、車検診受診歴が2人であり、いずれも異常はなかった。

3. その他

令和6年度がん検診受診状況（速報値）：

松原県健康政策課がん・生活習慣病対策係長各市町村からの速報値の報告があった。

令和6年度胃がん検診受診者数は47,722人で受

診率26.3%（前年26.0%）、令和5年度と比べ480人増加である。半数以上の市町村で受診者数が増加しており、圏域別においても、受診者数、受診率ともに改善している。

協議事項

1. 胃がん・大腸がん検診従事者講習会及び症例研究会合同開催について

岡田委員長より、令和7年度から胃がん・大腸がん検診従事者講習会及び症例研究会を合同開催することとなり、各地区での胃がんと大腸がんの開催順が異なっているため、開催地区の統一が必要である。また、精密検査医療機関登録更新のために必要な講習会の受講機会を各地区で確保するため、今年度は西部地区での開催となった。胃がん検診精密検査医療機関登録更新時期については令和8年度から1年延長され、令和9年度に変更となった。

令和7年度胃がん・大腸がん検診従事者講習会及び症例研究会の日程は、令和8年3月14日（土）を第一候補日とし、磯本部長を中心に講師選定を行っていただく。当日は、がん検診指標または確定調査報告、ならびに胃がん・大腸がん両部位の症例報告を行う予定である。

さらに、令和9年度は「消化器がん検診学会中国四国地方会」が鳥取市で予定されているため、従事者講習会との合同開催を検討されているという話があった。

2. 今後の市町村胃がん検診実施体制について

県健康政策課より、前回までの協議では「国の指針に基づき、対象者は50歳以上とし、受診間隔を2年に1回へ移行するにあたり、当面の間は、40～49歳は2年に1回、50歳以上は毎年実施という経過措置期間を設け段階的に移行することとし、令和9年度に手引きを改正すること」としていたが、市町村からの意見や状況を踏まえ、改めて今後の胃がん検診体制について協議を行った。

市町村の意見として、「実施体制変更に伴う受診券の変更には、市町村が使用するシステムの改

修が必須となる。国が市町村を対象に進めている「標準検診システム」への移行完了時期が令和7年度末から12年度末（未定）へ延長となり、令和9年度までに移行が間に合わない市町村もある。システム改修には多くの時間と費用を要するため、できるだけ変更回数を抑えたい」などの意見があった。また、住民周知について、「経過措置期間を設けるより、数年間周知期間をおき、ある年度から一律で50歳以上を対象に2年に1回実施とした方が市町村は体制を整備しやすく、住民周知が行いやすい」と意見があった。

これらの意見や状況を踏まえ、県内市町村で統一した体制のもと、1回の手引き改正で国指針へ移行することが望ましいとの結論になった。そのため「数年間の住民周知期間を設け、令和11年度

～令和13年度から国指針（※50歳以上2年に1回）に変更する（周知期間を設け1回の改正で国指針に合わせる）。」という案で今後進めていくこととなった。また、現在の国指針では、当分の間は胃部エックス線検査を40歳以上に対して実施可とされているため、40～49歳の受診機会については慎重な対応が必要であり、今後検討が必要であることが確認された。リスク層別化検査についても、今後の協議により導入時期や実施方法等をさらに検討することとなった。

住民周知方法については、胃部エックス線検査の不利益のみを強調することなく、胃内視鏡検査の不利益に関しても記載が必要であることが確認された。